

院内がん登録統計(2014年)

○登録対象

- ・ 2014年1月1日～2014年12月31日の間に当院で診断された「がん」を対象としています。

[院内がん登録について【P2】](#)

[院内がん登録で使用される用語について【P4】](#)

[1、部位別登録件数【P6】](#)

[2、部位別・性別登録件数\(上位10部位\)【P8】](#)

[3、部位別・年齢階層別登録件数\(上位10部位\)【P9】](#)

[4、部位別・組織型別登録件数【P15】](#)

[5、部位別ステージ分布\(主要5部位\)【P17】](#)

[6、部位別・来院経路別登録件数\(上位10部位\)【P18】](#)

[7、部位別・発見経緯別登録件数\(上位10部位\)【P20】](#)

院内がん登録について

○院内がん登録とは

- ・「がん(悪性腫瘍)」の診断・治療・予後に関する情報を収集・整理・蓄積し、集計・解析をすることです。

登録により収集された情報は、以下の目的に使用されます。

- ・診療支援、研修のための資料
- ・がんに関する統計資料
- ・予後調査、生存率の計測

このほかにも、島根県地域がん登録や国立がん研究センターへ情報の提供義務があります。

個人情報は、国で定められた「個人情報の保護に関する法律」及び「島根県立中央病院個人情報保護管理規程」を遵守し、最大限の注意を払って情報を取扱っています。

○登録対象

- ・当院で診断された、または治療された「がん」が対象です

当院で「がん」と判明した場合や、他施設から「がん」の治療のために紹介された場合に登録を行います。

※診断された時点で登録を行うため、治療実績・手術件数などは件数が異なります。

- 例) AさんはX医院で胃がんと診断され、治療のため当院に来院された。
→「胃がん」を登録します。

- ・1腫瘍1登録です。

1人が複数の部位に「がん」を患った場合、その部位ごとに登録を行います。

- 例) Bさんは胃がんと肺がんがあると診断をされた。
→「胃がん」「肺がん」の2例を登録します。

- ・「原発巣」かつ「初発」の全ての「がん」を登録します。

部位別にみたときに、その「がん」が「原発巣」で「初発」の場合、登録を行います。

- 例1) Cさんは胃がんと診断され、同時に肺がんに移転していることがわかった。
→ 胃がんは「原発巣」であるため登録しますが、肺がんは「転移巣」であるため登録しません。

- 例2) Dさんは2005年に胃がんの治療を行い完治したが、2006年に再び胃がんと診断された(再発した)。
→ 2005年の胃がんは「初発」のため登録しますが、2006年の胃がんは「再発」のため登録しません。

※「原発巣・転移巣」「初発・再発」については次項「使用されている用語について」をご参照ください。

- ・脳は良性であっても登録します。

脳は良性であっても、悪性と同様の治療を行うことがあるため、登録します。

※「悪性・良性」については次項「使用されている用語について」をご参照ください。

○登録期間

- ・該当期間内に診断された「がん」が対象となります。

例1) Eさんが2005年に胃がんと診断、2006年に肺がんと診断された場合。

→ 胃がんは「2005年」に登録、肺がんは「2006年」に登録します。

例2) Fさんは2005年から胃がんの疑いがあり、定期的に検査していたが、2006年に胃がんと診断がされた。

→ 胃がんを「2006年」に登録します。

○登録項目および定義

- ・登録項目および定義は国立がん研究センターにより定められています。

・2006年以前は「地域がん診療拠点病院 院内がん登録 登録標準項目とその定義 2003年度版」に基づき登録を行っています。

・2006年以降は「がん診療連携拠点病院 院内がん登録 標準登録項目とその定義 2006年度版 修正版」に基づき登録を行っています。

・部位及び組織コードについてはICD-O-3 (International Classification of Diseases for Oncology, Third Edition)により分類されています。

※詳細をご確認になりたい場合、国立がん研究センターのホームページ等をご確認ください。

院内がん登録で使用される用語について

○原発巣・転移巣

・「**原発巣**」は最初に発生した「がん」、

「**転移巣**」は原発巣から拡がったり移動したりした「がん」のことです。

例) 最初に胃がんと診断され、そのがん細胞が血液などによって肺に運ばれ、さらに肺がんと診断された。

→ 胃がんは「**原発巣**」、肺がんは「**転移巣**」になります。

○初発・再発

・「**初発**」は最初に「がん」が発生したときのこと、

「**再発**」は治療された「がん」が再び現れることです。

例) 胃がんの化学療法を行い「がん」が縮小したため治療を終了したが、数年後再び大きくなった。

→ 最初の胃がんは「**初発**」、数年後の胃がんは「**再発**」になります。

※原発巣・転移巣は「どこにできたか(場所)」で決められます。

※初発・再発は「いつできたか(時期)」で決められます。

○悪性腫瘍・良性腫瘍

・臓器や生命に重大な影響を与えるものが「**悪性腫瘍**」、

影響を及ぼすことのないものが「**良性腫瘍**」です。

悪性腫瘍は、周りに広がったり、別の臓器へ移ったりします。

良性腫瘍は、別の臓器へ移ることはありません。

○治療前ステージ

・「がん」の大きさや、別の臓器への広がり方で「がん」がどの程度進んでいるかを判定するものです。

「がん」の場所によって異なりますが、一般的には「0期」「Ⅰ期」「Ⅱ期」「Ⅲ期」「Ⅳ期」で表されます。

治療法を選ぶときや、生存率を表す時に使われます。

○来院経路

・「がん」と診断されたときに、その受診をする「きっかけ」となったものです。

例) 自主;「血便がでた」「痰に血が混ざってた」など、体調の変化に気づき、
当院を受診された。

紹介(他院より);他の病院から紹介状を持って当院を受診された。

紹介(がん検診);がん検診で「要精査」といわれ、詳しい検査を受けるために
当院を受診された。

紹介(健康診断);職場の健康診断で「要精査」といわれ、詳しい検査を受ける
ために当院を受診された。

紹介(人間ドック);人間ドックで「要精査」といわれ、詳しい検査を受けるために
当院を受診された。

自施設にて他疾患の経過観察中;別の病気で当院を受診したときに、
偶然「がん」を発見した。

剖検;ご逝去後の解剖により、「がん」が見つかった。

○発見経緯

・がん発見の「きっかけ」となったものです。

例) がん検診;がん検診を受けた。

健康診断・人間ドック;職場の健康診断または人間ドックを受けた。

他疾患で経過観察中;別の病気で受診中に偶然「がん」を発見した。

剖検;ご逝去後の解剖により、「がん」が見つかった。

○生存率

・「がん」と診断された方が、ある時点で生存されている確率のことです。

例) 2005年に「がん」と診断された10人のうち、
2006年に8人が生存していたら、「1年生存率は80%」
2007年に5人が生存していたら、「2年生存率は50%」となります。

○予後判明率

・「がん」と診断された方の、ある時点で消息が把握された割合のことです。

例) 2005年に「がん」と診断された10人のうち、
2010年に、「7人が生存」「2人が死亡」「1人が消息不明」の場合、
9人の予後が判明しているため、「予後判明率は90%」になります。

1、部位別登録件数

院内がん登録統計(2014年)

ICD-O-3	局在名称	合計	男性	女性
C01	舌根	1	1	0
C02	その他及び部位不明の舌	5	3	2
C05	口蓋	2	1	1
C08	その他の大唾液腺	1	0	1
C09	扁桃	1	0	1
C10	中咽頭	2	1	1
C11	鼻咽頭	1	1	0
C12	梨状陥凹<洞>	3	2	1
C13	下咽頭	3	2	1
C15	食道	43	40	3
C16	胃	203	136	67
C17	小腸	6	5	1
C18	結腸	161	94	67
C19	直腸S状結腸移行部	23	9	14
C20	直腸	57	38	19
C21	肛門及び肛門管	3	2	1
C22	肝及び肝内胆管	46	32	14
C23	胆のう<嚢>	16	10	6
C24	その他及び部位不明の胆道	20	11	9
C25	膵	40	20	20
C31	副鼻腔	1	1	0
C32	喉頭	7	6	1
C34	気管支及び肺	133	84	49
C37	胸腺	3	1	2
C38	心臓、縦隔及び胸膜	2	1	1
C42	造血系及び細網内皮系	60	36	24
C44	皮膚	25	13	12
C48	後腹膜及び腹膜	6	4	2
C49	その他の結合組織及び軟部組織	4	4	0
C50	乳房	78	1	77
C51	外陰	1	0	1
C53	子宮頸(部)	40	0	40
C54	子宮体部	13	0	13
C56	卵巣	16	0	16
C60	陰茎	3	3	0
C61	前立腺	69	69	0
C62	精巣<睾丸>	1	1	0
C64	腎盂を除く腎	16	10	6

1、部位別登録件数

院内がん登録統計(2014年)

ICD-O-3	局在名称	合計	男性	女性
C65	腎盂	8	5	3
C66	尿管	4	3	1
C67	膀胱	37	31	6
C68	その他の泌尿器	1	1	0
C70	髄膜	13	2	11
C71	脳	16	7	9
C72	脊髄、脳神経及び中枢神経系のその他の部位	5	3	2
C73	甲状腺	23	4	19
C75	その他の内分泌腺及び関連組織	4	1	3
C77	リンパ節の続発性及び部位不明	22	10	12
C80	部位の明示されない悪性新生物	5	2	3
合計		1,253	711	542

2、部位別・性別登録件数(上位10部位)

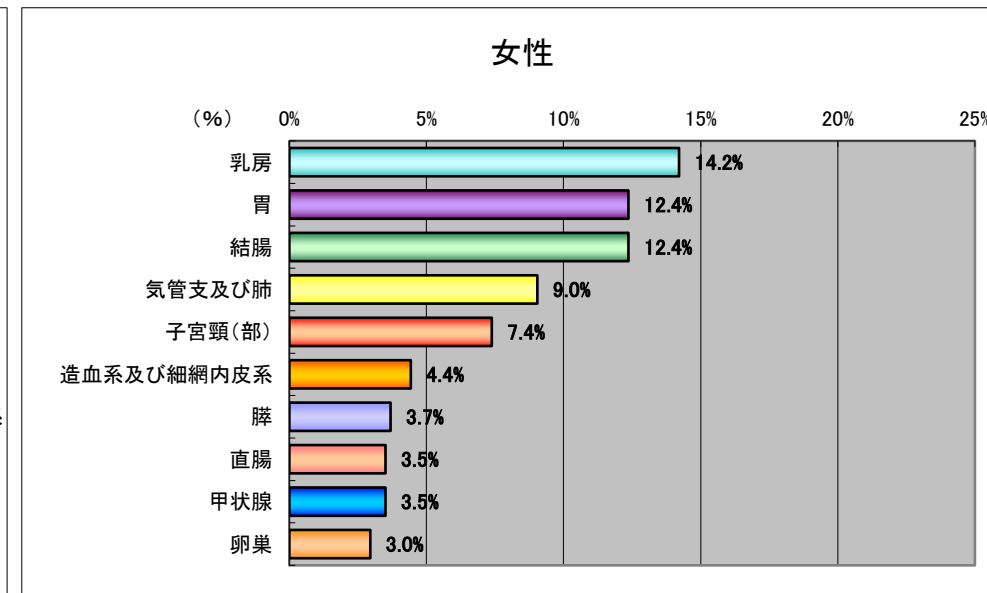
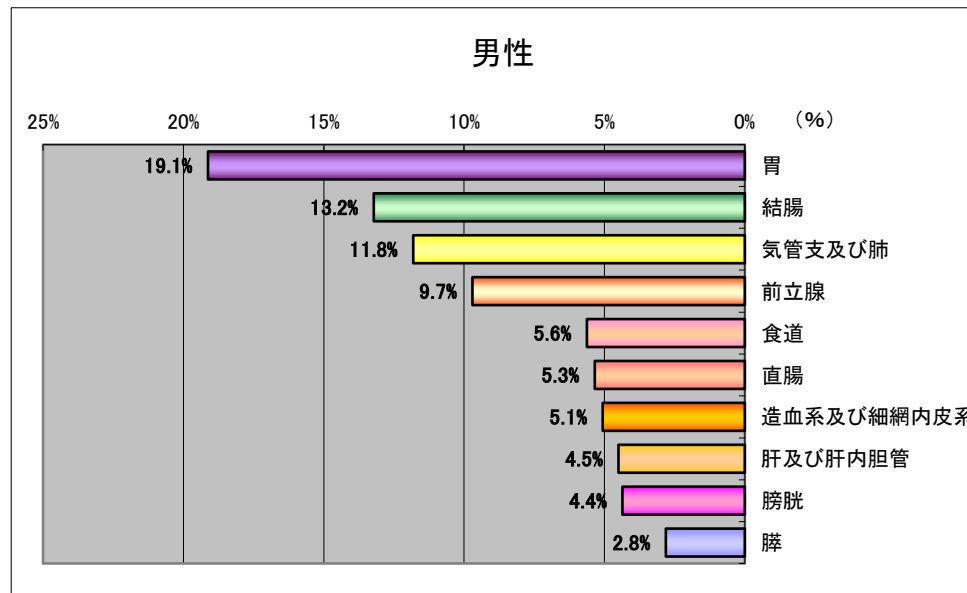
院内がん登録統計(2014年)

男性

	ICD-O-3	部位名称	件数	割合
1	C16	胃	136	19.1%
2	C18	結腸	94	13.2%
3	C34	気管支及び肺	84	11.8%
4	C61	前立腺	69	9.7%
5	C15	食道	40	5.6%
6	C20	直腸	38	5.3%
7	C42	造血系及び細網内皮系	36	5.1%
8	C22	肝及び肝内胆管	32	4.5%
9	C67	膀胱	31	4.4%
10	C25	膵	20	2.8%

女性

	ICD-O-3	部位名称	件数	割合
1	C50	乳房	77	14.2%
2	C16	胃	67	12.4%
3	C18	結腸	67	12.4%
4	C34	気管支及び肺	49	9.0%
5	C53	子宮頸(部)	40	7.4%
6	C42	造血系及び細網内皮系	24	4.4%
7	C25	膵	20	3.7%
8	C20	直腸	19	3.5%
	C73	甲状腺	19	3.5%
10	C56	卵巣	16	3.0%



3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2014年)

全体

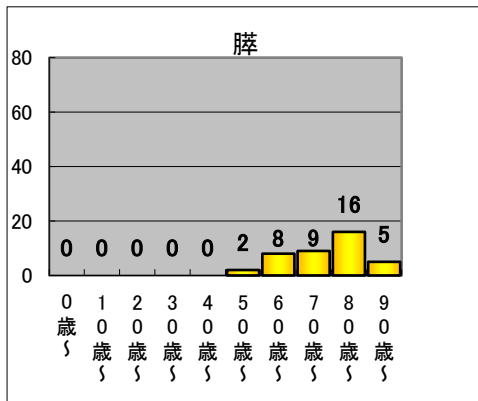
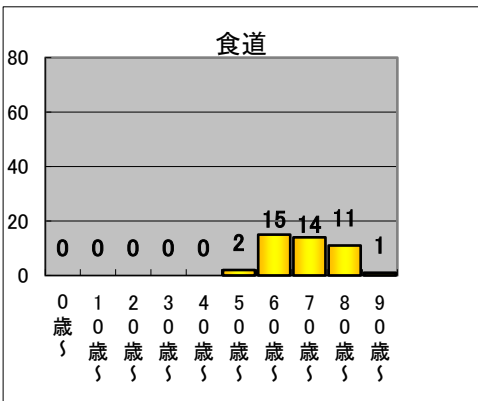
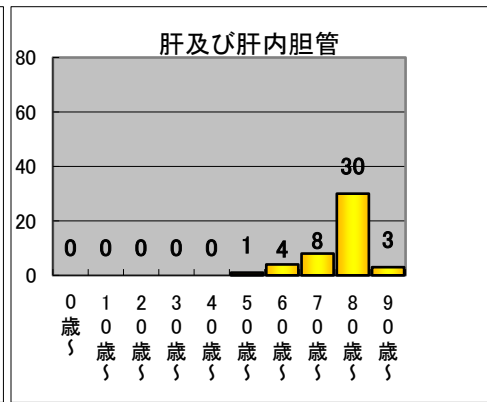
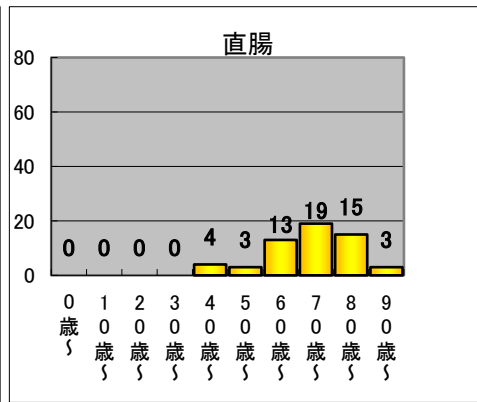
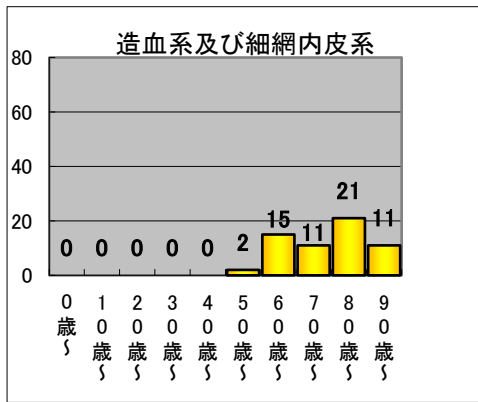
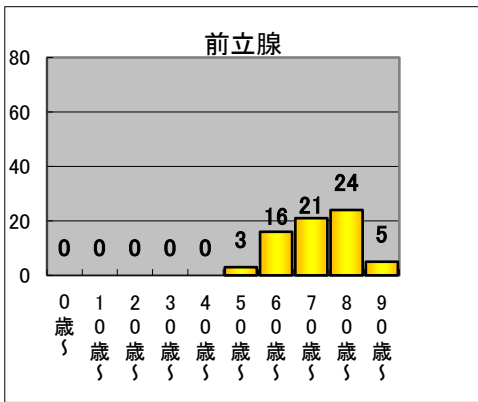
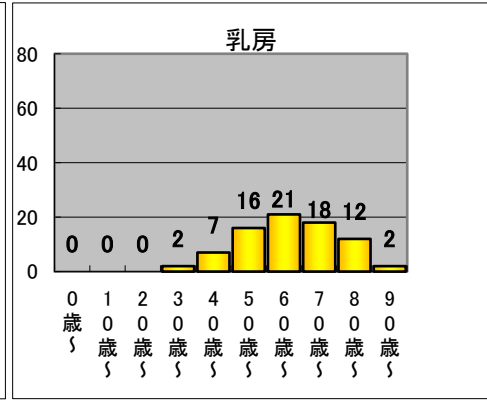
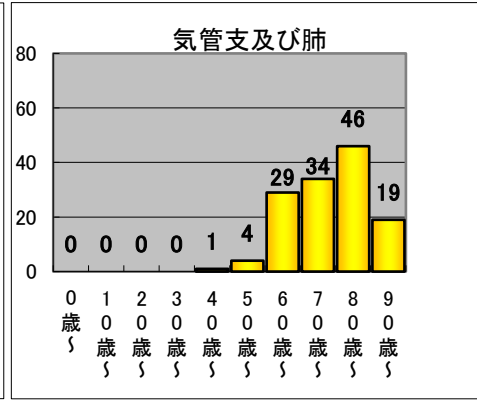
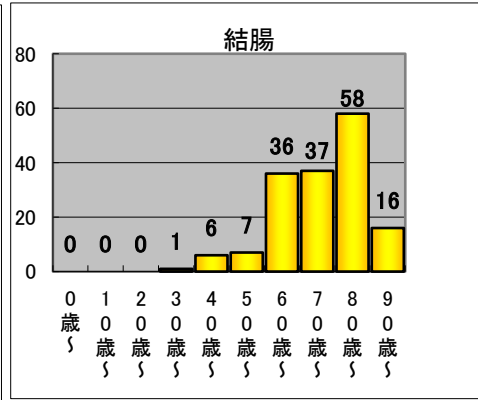
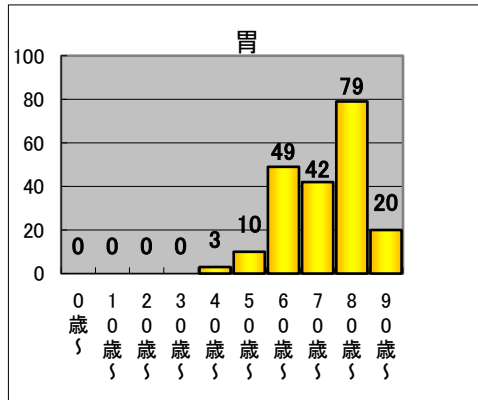
2016年9月時点

	ICD-O-3	部位名称	合計	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳～
1	C16	胃	203	0	0	0	0	3	10	49	42	79	20
2	C18	結腸	161	0	0	0	1	6	7	36	37	58	16
3	C34	気管支及び肺	133	0	0	0	0	1	4	29	34	46	19
4	C50	乳房	78	0	0	0	2	7	16	21	18	12	2
5	C61	前立腺	69	0	0	0	0	0	3	16	21	24	5
6	C42	造血系及び細網内皮系	60	0	0	0	0	0	2	15	11	21	11
7	C20	直腸	57	0	0	0	0	4	3	13	19	15	3
8	C22	肝及び肝内胆管	46	0	0	0	0	0	1	4	8	30	3
9	C15	食道	43	0	0	0	0	0	2	15	14	11	1
10	C25	膵	40	0	0	0	0	0	2	8	9	16	5

3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2014年)

全体



3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2014年)

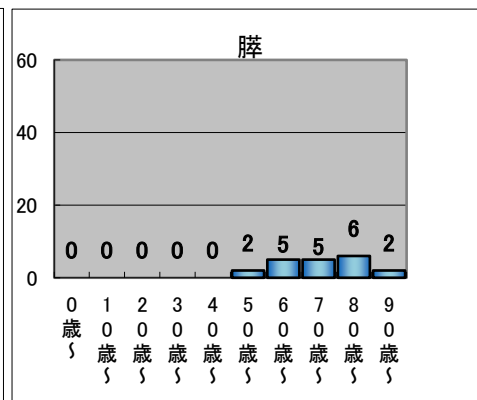
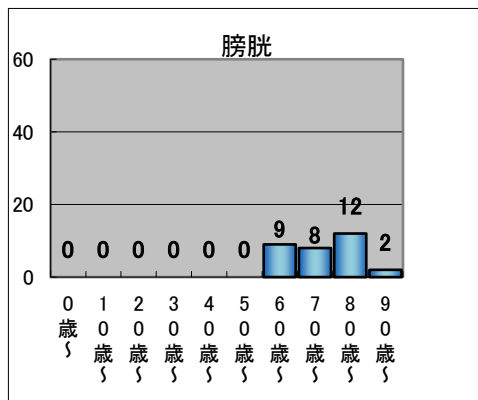
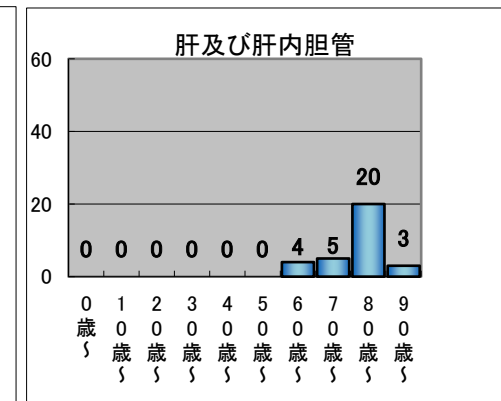
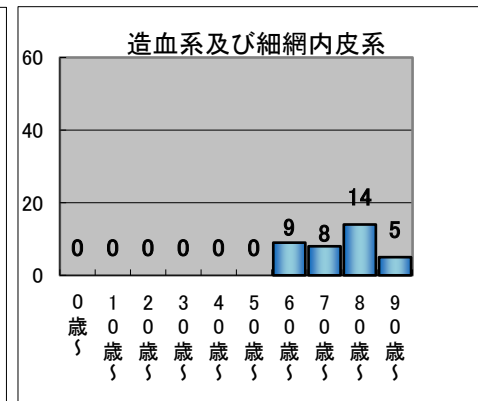
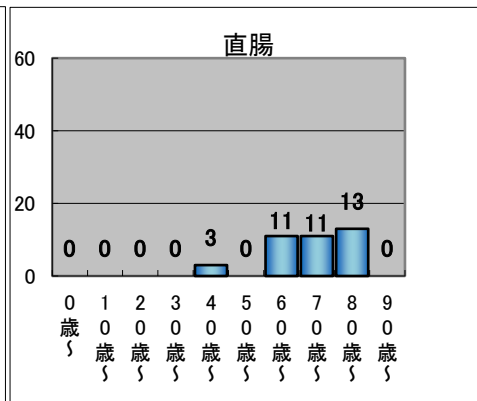
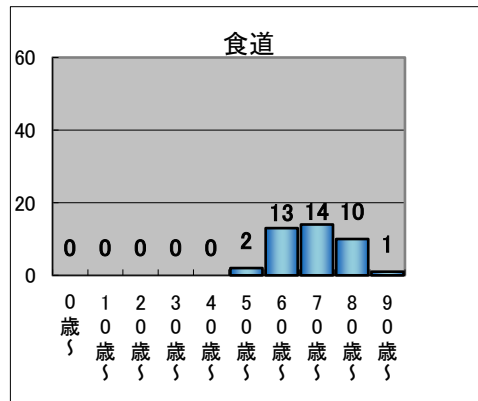
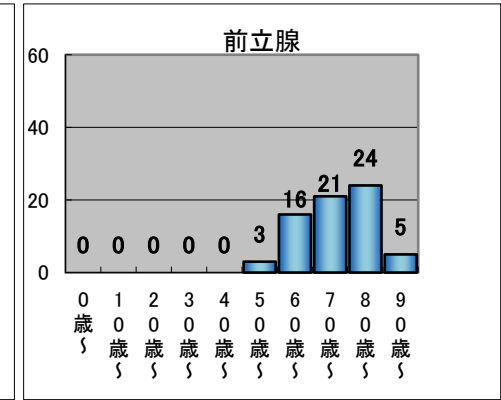
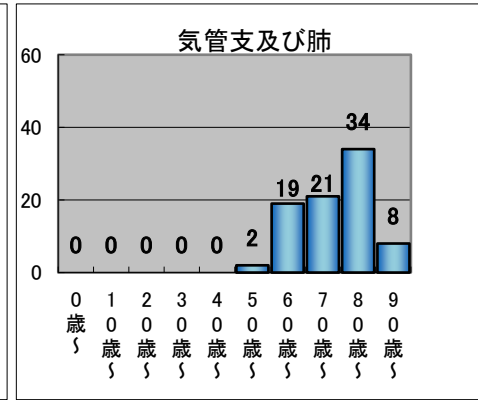
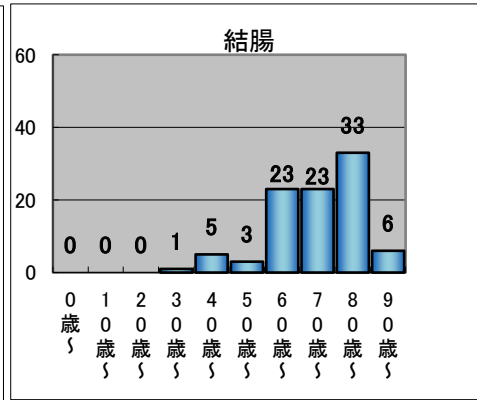
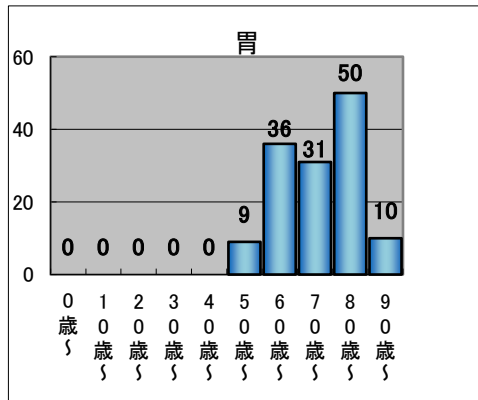
男性

	ICD-O-3	部位名称	合計	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳～
1	C16	胃	136	0	0	0	0	0	9	36	31	50	10
2	C18	結腸	94	0	0	0	1	5	3	23	23	33	6
3	C34	気管支及び肺	84	0	0	0	0	0	2	19	21	34	8
4	C61	前立腺	69	0	0	0	0	0	3	16	21	24	5
5	C15	食道	40	0	0	0	0	0	2	13	14	10	1
6	C20	直腸	38	0	0	0	0	3	0	11	11	13	0
7	C42	造血系及び細網内皮系	36	0	0	0	0	0	0	9	8	14	5
8	C22	肝及び肝内胆管	32	0	0	0	0	0	0	4	5	20	3
9	C67	膀胱	31	0	0	0	0	0	0	9	8	12	2
10	C25	膵	20	0	0	0	0	0	2	5	5	6	2

3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2014年)

男性



3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2014年)

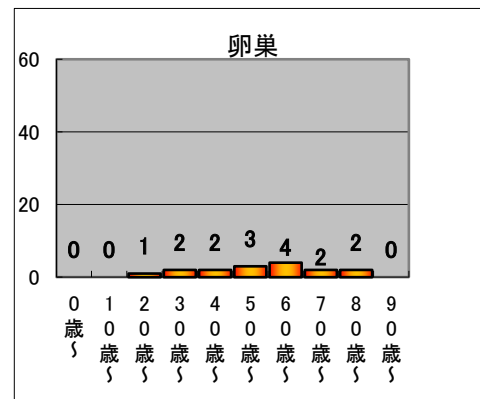
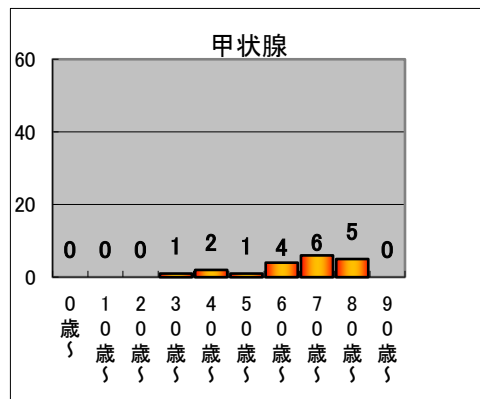
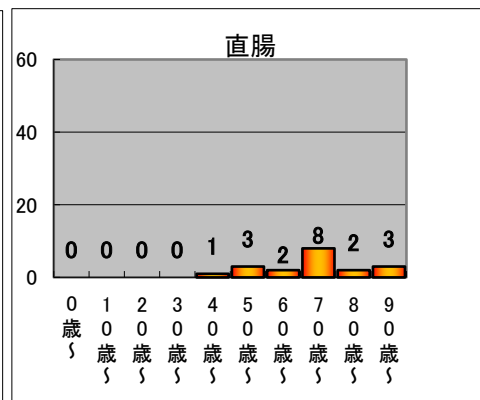
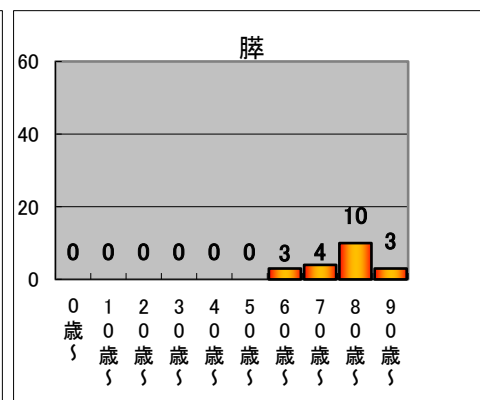
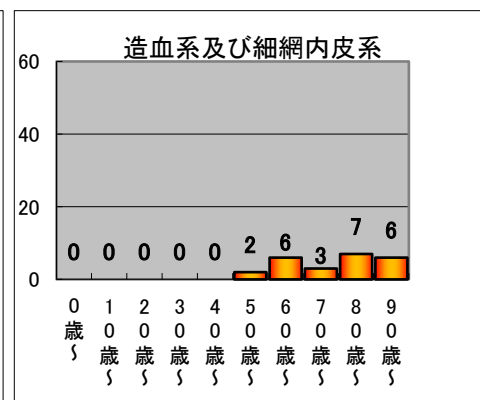
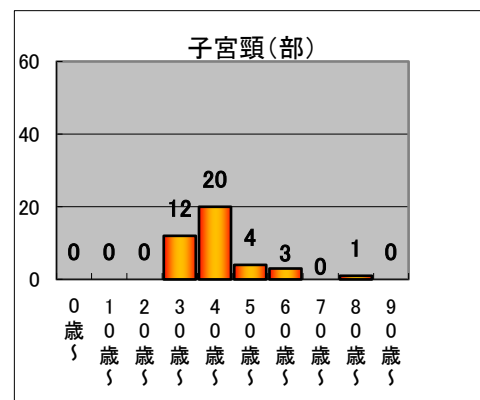
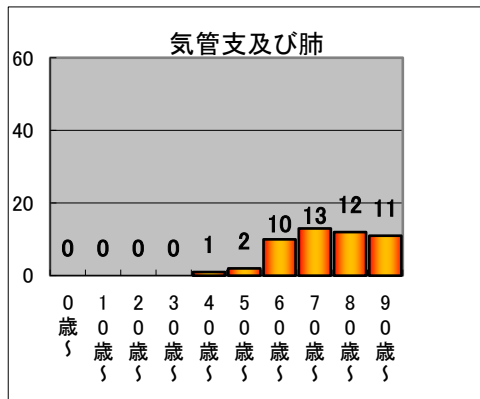
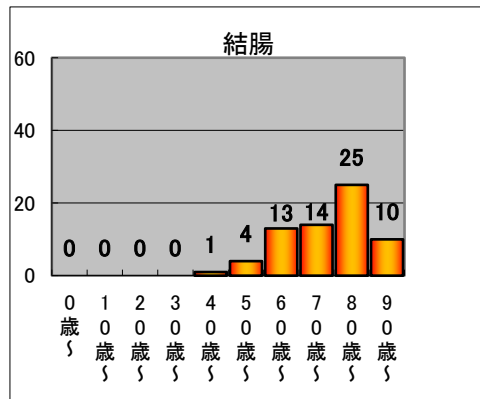
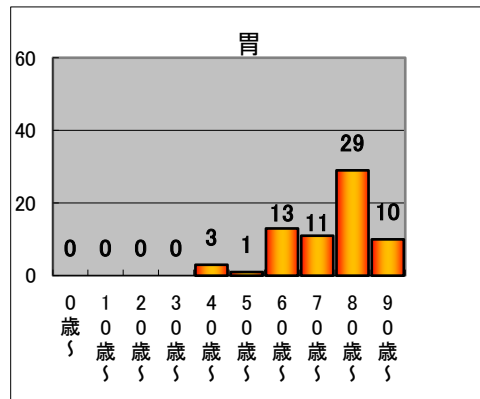
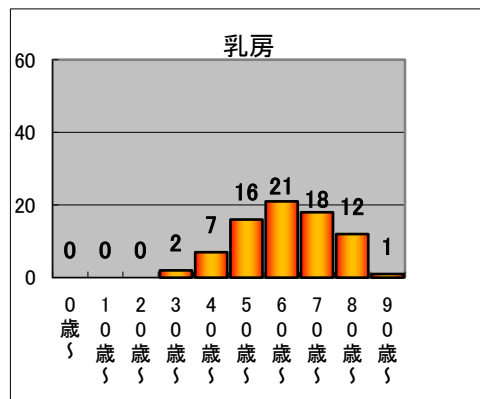
女性

	ICD-O-3	部位名称	合計	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳～
1	C50	乳房	77	0	0	0	2	7	16	21	18	12	1
2	C16	胃	67	0	0	0	0	3	1	13	11	29	10
	C18	結腸	67	0	0	0	0	1	4	13	14	25	10
4	C34	気管支及び肺	49	0	0	0	0	1	2	10	13	12	11
5	C53	子宮頸(部)	40	0	0	0	12	20	4	3	0	1	0
6	C42	造血系及び細網内皮系	24	0	0	0	0	0	2	6	3	7	6
7	C25	膵	20	0	0	0	0	0	0	3	4	10	3
8	C20	直腸	19	0	0	0	0	1	3	2	8	2	3
	C73	甲状腺	19	0	0	0	1	2	1	4	6	5	0
10	C56	卵巣	16	0	0	1	2	2	3	4	2	2	0

3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2014年)

女性



部位名称	組織コード	組織型	合計	男性	女性
胃	8000/3	新生物, 悪性	4	2	2
	8010/3	癌腫, NOS	1	1	0
	8140/3	腺癌, NOS	37	20	17
	8211/3	管状腺癌, NOS	131	96	35
	8244/3	複合カルチノイド	1	1	0
	8260/3	乳頭状腺癌, NOS	5	2	3
	8480/3	粘液腺癌	1	1	0
	8490/3	印環細胞癌	16	8	8
	8936/1	胃腸間質腫瘍, NOS	3	2	1
	8936/3	胃腸間質肉腫	1	0	1
	9680/3	悪性リンパ腫, 大細胞性B細胞型, びまん性, NOS	2	2	0
9714/3	未分化大細胞リンパ腫, T細胞及びヌル細胞型	1	1	0	
大腸	8000/3	新生物, 悪性	4	3	1
	8140/2	上皮内腺癌, NOS	14	11	3
	8140/3	腺癌, NOS	10	7	3
	8210/2	腺腫性ポリープ内上皮内腺癌	72	48	24
	8210/3	腺腫性ポリープ内腺癌	10	6	4
	8211/3	管状腺癌, NOS	119	64	55
	8240/3	カルチノイド腫瘍, NOS	3	0	3
	8249/3	異型カルチノイド腫瘍	1	1	0
	8260/3	乳頭状腺癌, NOS	1	0	1
	8480/3	粘液腺癌	3	0	3
	9673/3	マントル細胞リンパ腫	2	1	1
9680/3	悪性リンパ腫, 大細胞性B細胞型, びまん性, NOS	2	0	2	
肝	8041/3	小細胞癌, NOS	1	1	0
	8140/3	腺癌, NOS	1	1	0
	8160/3	胆管癌	3	3	0
	8170/3	肝細胞癌, NOS	41	27	14
肺	8000/3	新生物, 悪性	11	7	4
	8010/3	癌腫, NOS	1	0	1
	8012/3	大細胞癌, NOS	1	0	1
	8013/3	大細胞神経内分泌癌	3	3	0
	8041/3	小細胞癌, NOS	9	9	0
	8046/3	非小細胞癌	1	1	0
	8052/3	乳頭状扁平上皮癌	2	2	0
	8070/3	扁平上皮癌, NOS	21	17	4
	8140/2	上皮内腺癌, NOS	4	3	1
	8140/3	腺癌, NOS	48	24	24
	8250/3	細気管支肺胞腺癌, NOS	1	1	0
	8252/3	細気管支肺胞上皮癌, 非粘液性	1	0	1
	8255/3	垂型の混在を伴う腺癌	27	15	12
	8550/3	腺房細胞癌	1	0	1
	8560/3	腺扁平上皮癌	1	1	0
9680/3	悪性リンパ腫, 大細胞性B細胞型, びまん性, NOS	1	1	0	

4、部位別・組織型別登録件数(主要5部位)

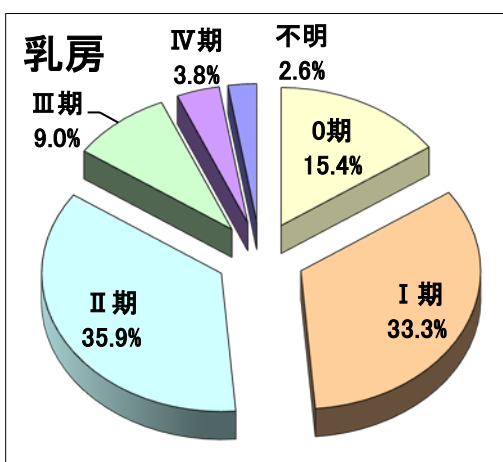
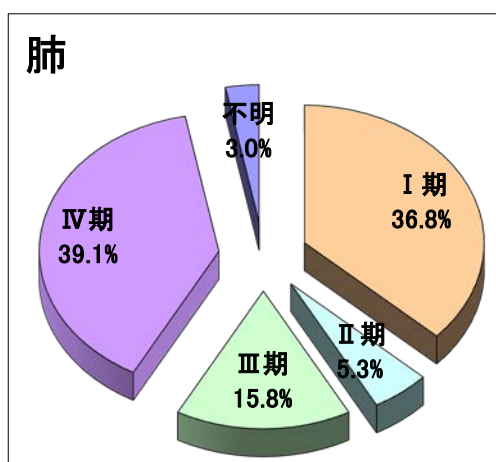
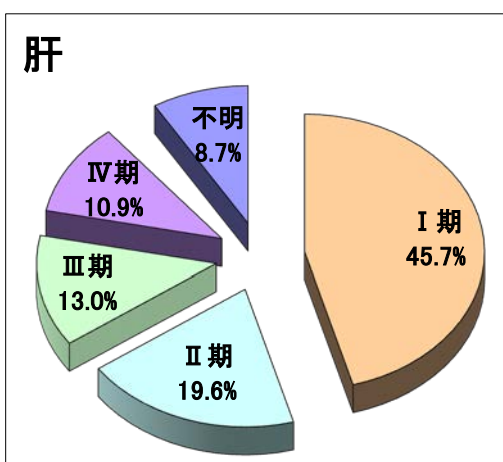
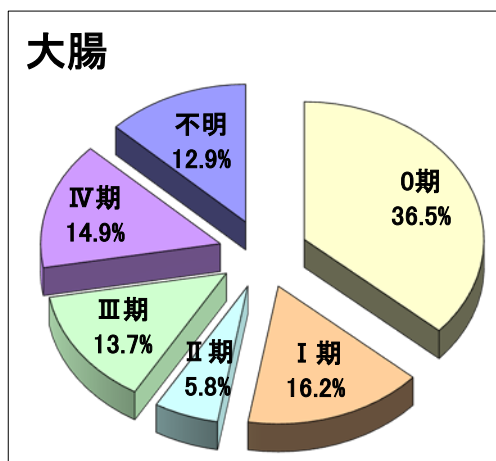
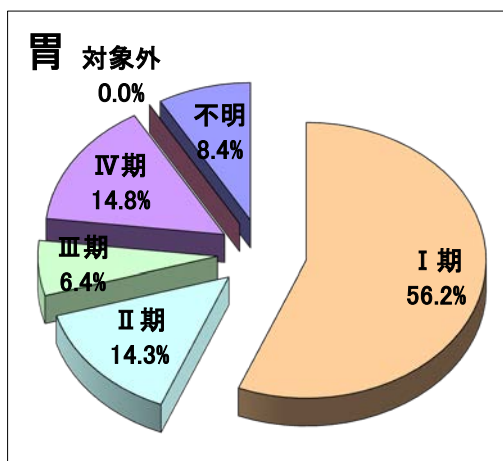
院内がん登録統計(2014年)

部位名称	組織コード	組織型	合計	男性	女性
乳房	8000/3	新生物, 悪性	1	0	1
	8211/3	管状腺癌, NOS	1	0	1
	8230/2	導管上皮内癌, 充実型	3	0	3
	8343/3	乳頭癌, 被包性	1	0	1
	8401/3	アポクリン腺癌	1	0	1
	8480/3	粘液腺癌	2	0	2
	8500/2	導管内癌, 非浸潤性, NOS	9	0	9
	8500/3	浸潤性導管癌	58	1	57
	8504/3	のう胞内癌, NOS	1	0	1
	8520/3	小葉癌, NOS	1	0	1

5、部位別ステージ分布(主要5部位)

院内がん登録統計(2014年)

部位名称	合計	治療前ステージ						
		0期	I期	II期	III期	IV期	対象外	不明
胃	203	0	114	29	13	30	0	17
大腸	241	88	39	14	33	36	0	31
肝	46	0	21	9	6	5	1	4
肺	133	0	49	7	21	52	0	4
乳房	78	12	26	28	7	3	0	2



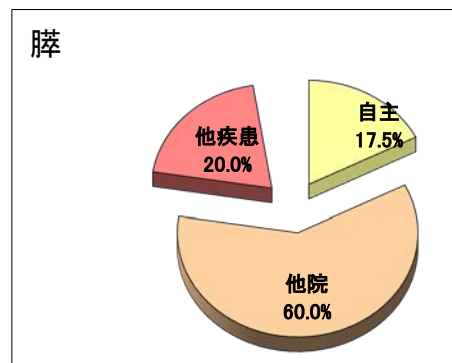
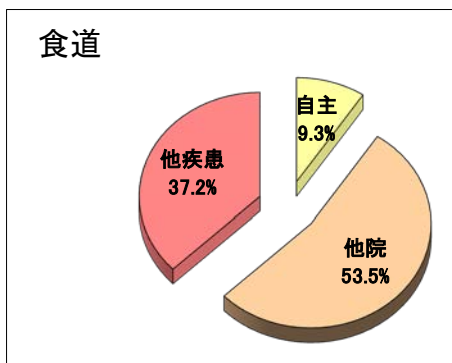
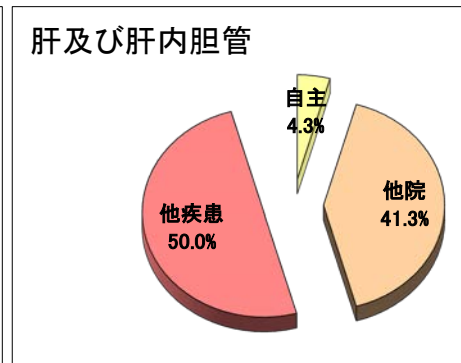
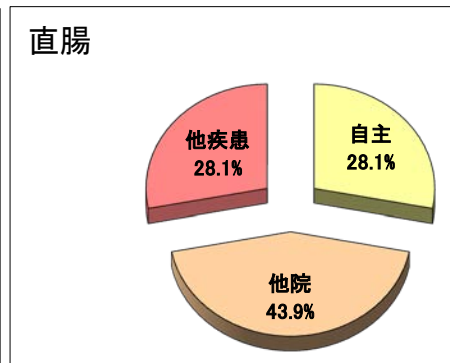
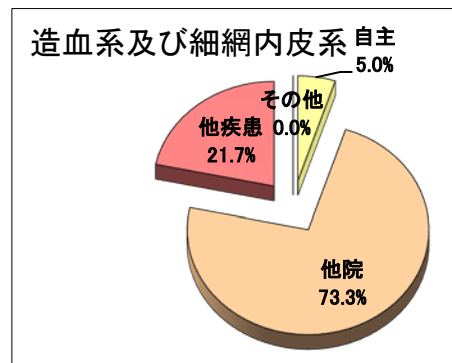
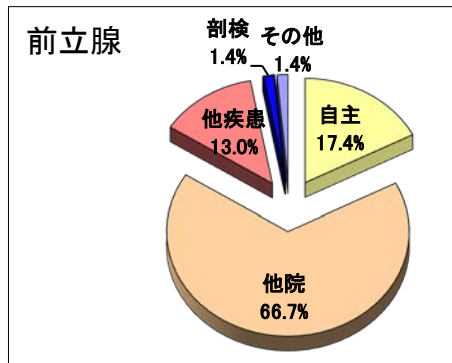
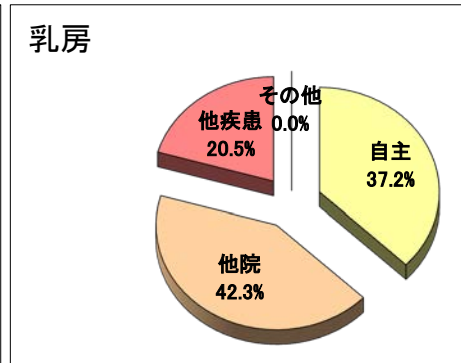
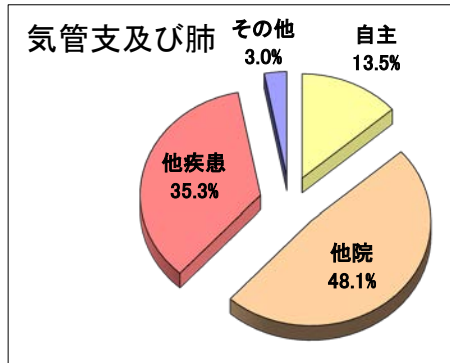
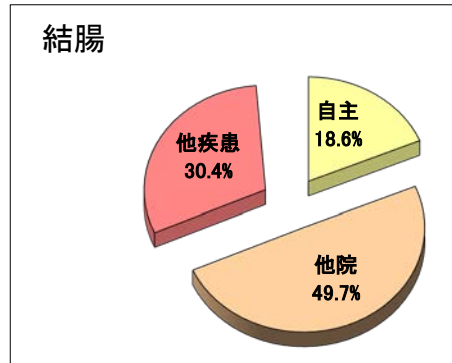
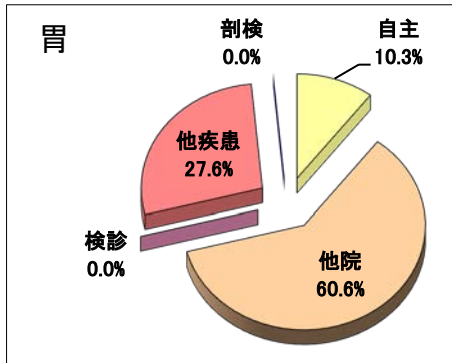
6、部位別・来院経路別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2014年)

	ICD-O-3	発見経緯 部位名称	合計	自主	紹介 (他院より)	紹介 (がん検診)	紹介 (健康診 断)	紹介 (人間ドック)	自施設にて 他疾患の 経過観察中	剖検	その他
1	C16	胃	203	21	123	0	0	0	56	0	3
2	C18	結腸	161	30	80	0	0	0	49	0	2
3	C34	気管支及び肺	133	18	64	0	0	0	47	0	4
4	C50	乳房	78	29	33	0	0	0	16	0	0
5	C61	前立腺	69	12	46	0	0	0	9	1	1
6	C42	造血系及び細網内皮系	60	3	44	0	0	0	13	0	0
7	C20	直腸	57	16	25	0	0	0	16	0	0
8	C22	肝及び肝内胆管	46	2	19	0	0	0	23	0	2
9	C15	食道	43	4	23	0	0	0	16	0	0
10	C25	膵	40	7	24	0	0	0	8	1	0

6、部位別・来院経路別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2014年)



	ICD-O-3	部位名称	発見経緯	合計	がん検診	健康診断・人間ドック	他疾患の経過観察中	剖検	その他・不明
1	C16	胃		203	14	21	91	0	77
2	C18	結腸		161	21	12	66	0	62
3	C34	気管支及び肺		133	6	15	57	0	55
4	C50	乳房		78	14	3	17	0	44
5	C61	前立腺		69	4	13	25	1	26
6	C42	造血系及び細網内皮系		60	0	4	21	0	35
7	C20	直腸		57	12	7	20	0	18
8	C22	肝及び肝内胆管		46	0	0	35	0	11
9	C15	食道		43	1	5	22	0	15
10	C25	膵		40	0	1	13	1	25

※「その他・不明」は「自覚症状があつての受診」等です。

